

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年7月30日

上場会社名 コンドーテック株式会社
 コード番号 7438 URL <http://www.kondotec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東大

(氏名) 菅原 昭
 (氏名) 安藤 朋也

TEL 06-6582-8441

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	6,404	△21.3	109	△80.4	111	△80.2	163	△48.1
21年3月期第1四半期	8,136	—	558	—	560	—	314	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	12.58	—
21年3月期第1四半期	25.01	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	22,113	13,535	61.2	1,044.27
21年3月期	24,667	13,991	56.7	1,079.47

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 13,535百万円 21年3月期 13,991百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	13,200	△22.0	242	△80.3	241	△80.3	236	△66.3	18.25
通期	28,044	△15.7	802	△58.0	796	△58.3	554	△49.4	42.80

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	13,528,500株	21年3月期	13,528,500株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	567,065株	21年3月期	567,065株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	12,961,435株	21年3月期第1四半期	12,561,695株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載しております業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出や生産に持ち直しの動きが出ていることなど一部に底打ちの兆しが見えるものの、全般的には生産、輸出とも水準自体は昨年秋の7割程度にすぎず、企業収益が低迷するなかで、設備投資の抑制や雇用情勢の悪化など、先行き不透明感を強めながら推移しております。

当社関連業界におきましては、企業の設備投資の抑制により建築物の着工は低迷し、同業他社との販売競争に一層拍車がかかるなど、当社を取り巻く環境は厳しい状況で推移しております。

このような状況のもとで、当社は製品の拡販、新規開拓や休眠客の掘り起こし、販売先におけるインスタシェアの拡大など諸施策を講じてまいりました。しかしながら受注量の減少に加え、販売価格の下落により、当第1四半期の売上高は製品が1,322百万円(前年同期比25.4%減)、商品が5,082百万円(同20.2%減)となり、売上高合計は6,404百万円(同21.3%減)となりました。

利益につきましては、生産稼働率低下による製造原価率の上昇と、一方では、競争激化による販売価格の下げ圧力により、売上総利益率は前年同期の23.0%から1.7ポイント低下し21.3%となりました。販売費及び一般管理費におきましては、経費の削減に努めました結果、1,253百万円(同4.5%減)となりました。その結果、営業利益は109百万円(同80.4%減)、経常利益は111百万円(同80.2%減)、四半期純利益は163百万円(同48.1%減)と減益となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、前事業年度末に比べ2,553百万円減少し22,113百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ1,797百万円減少し、13,436百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が101百万円、売上債権が1,415百万円、たな卸資産が186百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ756百万円減少し、8,677百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が60百万円減少し、さらに投資有価証券の時価評価替などにより投資その他の資産が717百万円減少したことによるものです。

負債は、前事業年度末に比べ2,097百万円減少し、8,578百万円となりました。主な要因は、仕入債務が514百万円、未払金が654百万円、未払法人税等が370百万円減少したことなどによるものです。

純資産は、前事業年度末に比べ456百万円減少し、13,535百万円となりました。主な要因は、有価証券評価差額金が447百万円減少したことなどによるものです。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末から4.5ポイント増加し61.2%となりました。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第1四半期における現金及び現金同等物の残高は3,796百万円となりました。前事業年度末に比べ、101百万円減少となりました。主な要因は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、売上債権及びたな卸資産の増加要因があったものの、仕入債務及び賞与引当金などの減少要因により84百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、機械及び装置などの有形固定資産、無形固定資産の取得による支出がありましたが、投資有価証券の売却による収入があり、150百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果は、配当金の支払いにより168百万円の支出となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年5月8日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成21年7月30日）別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の算定方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,796,905	3,898,770
受取手形及び売掛金	7,390,771	8,806,690
商品	1,115,706	1,285,814
製品	470,638	450,288
原材料	248,249	275,286
仕掛品	110,156	104,417
貯蔵品	55,442	70,493
その他	293,738	395,829
貸倒引当金	△45,199	△53,819
流動資産合計	13,436,410	15,233,772
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,954,481	4,951,523
減価償却累計額	△2,957,795	△2,927,146
土地	4,799,900	4,799,450
その他	5,528,707	5,539,689
減価償却累計額	△4,652,643	△4,630,480
有形固定資産合計	7,672,650	7,733,036
無形固定資産	106,251	84,453
投資その他の資産		
その他	998,960	1,709,123
貸倒引当金	△100,471	△92,714
投資その他の資産合計	898,488	1,616,408
固定資産合計	8,677,389	9,433,898
資産合計	22,113,800	24,667,671
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,589,394	4,104,181
未払金	2,934,509	3,589,351
未払法人税等	18,157	388,751
賞与引当金	178,708	504,419
その他	533,487	509,999
流動負債合計	7,254,257	9,096,703
固定負債		
退職給付引当金	1,023,836	1,004,183
その他	300,519	575,309
固定負債合計	1,324,355	1,579,492
負債合計	8,578,613	10,676,196

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,328,100	2,328,100
資本剰余金	2,096,170	2,096,170
利益剰余金	10,799,051	10,804,522
自己株式	△498,386	△498,386
株主資本合計	14,724,935	14,730,406
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	381,054	828,383
繰延ヘッジ損益	△1,344	2,143
土地再評価差額金	△1,569,458	△1,569,458
評価・換算差額等合計	△1,189,748	△738,932
純資産合計	13,535,186	13,991,474
負債純資産合計	22,113,800	24,667,671

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	8,136,753	6,404,838
売上原価	6,265,218	5,041,819
売上総利益	1,871,534	1,363,018
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	411,360	422,196
賞与引当金繰入額	158,016	129,098
退職給付費用	33,058	53,785
荷造運搬費	229,129	213,091
貸倒引当金繰入額	9,231	—
その他	472,053	435,454
販売費及び一般管理費合計	1,312,850	1,253,626
営業利益	558,684	109,392
営業外収益		
受取利息	5	168
受取配当金	1,074	881
仕入割引	6,627	3,419
為替差益	5,477	825
助成金収入	—	4,297
雑収入	2,211	2,297
営業外収益合計	15,396	11,891
営業外費用		
売上割引	10,379	8,376
雑損失	2,952	1,846
営業外費用合計	13,331	10,222
経常利益	560,748	111,060
特別利益		
投資有価証券売却益	524	178,900
貸倒引当金戻入額	—	863
特別利益合計	524	179,763
特別損失		
たな卸資産評価損	14,172	—
固定資産売却損	22	—
固定資産除却損	5,338	327
特別損失合計	19,533	327
税引前四半期純利益	541,739	290,497
法人税、住民税及び事業税	21,900	8,050
法人税等調整額	205,713	119,419
法人税等合計	227,613	127,469
四半期純利益	314,126	163,027

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	541,739	290,497
減価償却費	105,235	90,424
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,986	△863
賞与引当金の増減額(△は減少)	△192,283	△325,711
長期未払金の増減額(△は減少)	△227,495	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	13,417	19,653
受取利息及び受取配当金	△1,080	△1,050
投資有価証券売却損益(△は益)	△524	△178,900
有形固定資産売却損益(△は益)	22	—
有形固定資産除却損	5,338	327
売上債権の増減額(△は増加)	△126,779	1,415,919
たな卸資産の増減額(△は増加)	△639,247	186,107
仕入債務の増減額(△は減少)	415,906	△1,194,435
その他	84,198	△17,975
小計	△13,565	283,992
利息及び配当金の受取額	1,080	1,050
法人税等の支払額	△485,152	△369,173
営業活動によるキャッシュ・フロー	△497,637	△84,131
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△169,706	△24,743
無形固定資産の取得による支出	—	△5,900
投資有価証券の売却による収入	1,314	180,000
その他	△944	1,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△169,336	150,470
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△163,383	△168,528
財務活動によるキャッシュ・フロー	△163,383	△168,528
現金及び現金同等物に係る換算差額	△783	324
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△831,140	△101,865
現金及び現金同等物の期首残高	2,208,258	3,898,770
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,377,118	3,796,905

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報
四半期品目別売上高

(単位:千円)

期 別 品 目 別		前第1四半期累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)		増 減		(参考) 前事業年度 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年 3 月31日)	
		金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)	金 額	構成比 (%)
製 品	金 物 類	863,704	10.6	639,160	10.0	△224,543	△26.0	3,672,483	11.1
	チェ ー ン	135,155	1.7	100,631	1.6	△34,523	△25.5	594,836	1.8
	ワイヤロープ	49,015	0.6	40,099	0.6	△8,915	△18.2	202,342	0.6
	建設資材	451,840	5.6	322,210	5.1	△129,630	△28.7	1,804,811	5.4
	鋸 螺	270,712	3.3	219,395	3.4	△51,316	△19.0	1,110,385	3.3
	そ の 他	1,532	0.0	1,143	0.0	△388	△25.4	9,701	0.0
	小 計	1,771,959	21.8	1,322,641	20.7	△449,318	△25.4	7,394,560	22.2
商 品	金 物 類	813,726	10.0	596,042	9.3	△217,683	△26.8	3,206,652	9.6
	チェ ー ン	144,885	1.7	117,218	1.8	△27,667	△19.1	624,154	1.9
	ワイヤロープ	520,537	6.4	426,881	6.7	△93,655	△18.0	2,039,449	6.1
	建設資材	3,499,219	43.0	2,902,608	45.3	△596,610	△17.0	14,057,511	42.3
	鋸 螺	989,253	12.2	740,923	11.6	△248,330	△25.1	4,416,640	13.3
	そ の 他	397,171	4.9	298,521	4.6	△98,649	△24.8	1,519,382	4.6
	小 計	6,364,793	78.2	5,082,196	79.3	△1,282,596	△20.2	25,863,791	77.8
合 計		8,136,753	100.0	6,404,838	100.0	△1,731,914	△21.3	33,258,352	100.0

(注) 当事業年度より製・商品の品目別分類内容を変更しており、前第1四半期は新分類に置き換えて表示しているため、平成20年7月に公表した第1四半期の品目別売上高とは数値が異なっております。